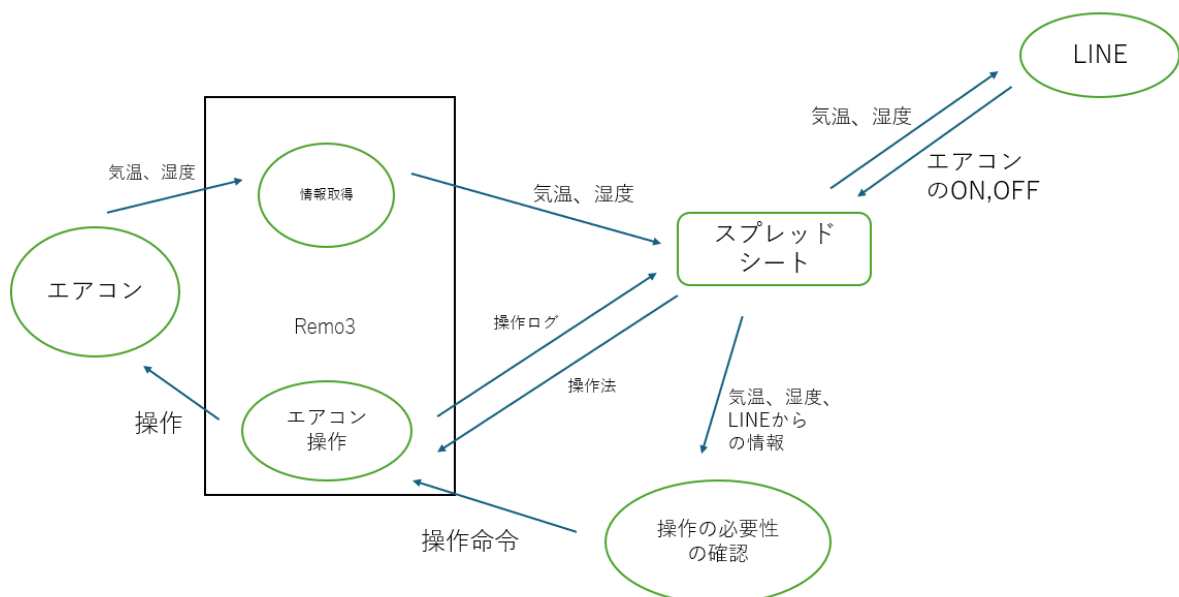


## 設計書

### 設計内容の概要

- ・室温、湿度などから設定した適切な温度でエアコンを稼働させる。
  - 冷暖房、除湿を使い分ける。
  - 夏: 26~28℃、湿度50~60% (4月~10月)
  - 冬: 20~22℃ 湿度40~50% (11月~3月)
- ・LINEからエアコンを稼働させるか停止させるかを命令する。

### データフロー図



### 必要なモジュール(.gsファイル)

- ・ スプレッドシート管理用プログラム
- ・ Remo3 からのデータ取得用プログラム
- ・ センサデータ管理用プログラム(室温、湿度を取得)
- ・ エアコン操作用プログラム(LINEからの操作命令、室温、湿度などに応じて操作する)